



Juntos!!中南米対日理解促進交流プログラム招へい (南米グループ1)の記録

テーマ：気候変動・防災

1. プログラム概要

【目的】参加者は域内主要課題の一つである気候変動や防災分野における日本の先進的な取組や技術について学び、自国での政策活かすことを主目的として実施しました。

【参加者】

以下6カ国の社会人 および学生 計6名

アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、パラグアイ、ベネズエラ、
ボリビア、

*五十音順

【訪問地】

東京都、千葉県、兵庫県

2. 日程

■ 事前学習（オンライン）：

11月16日 来日前オリエンテーション、本プログラム事前説明

■ 来日プログラム：

11月26日（日曜日）入国

成田国際空港よりアルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ベネズエラ訪日団入国
羽田空港よりボリビア、パラグアイ訪日団入国

11月27日（月曜日）オリエンテーションおよびテーマ別講義

【オリエンテーション】来日時オリエンテーション

【テーマ別講義】

外務省中南米局南米課 首席事務官 高橋 順一

「日本の（外交的）視点からの日本とラテンアメリカ関係」

11月28日（火曜日）テーマ別講義及び視察

【テーマ関連講義】

独立行政法人国際協力機構中南米部南米課 萩原華蓮

「ラテンアメリカにおけるJICAの自然災害にかかる協力」

【テーマ関連講義】

独立行政法人国際協力機構地球環境部防災グループ主任調査役 築添恵

「防災および気候変動に関するJICAの取組」

【テーマ関連講義】

株式会社ウェザーニューズ官民連携 松橋智恵

株式会社ウェザーニューズ 国際・産官学連携担当 立野象一

「ウェザーニューズ社概要」

【テーマ関連視察】

株式会社ウェザーニューズ社内視察

11月29日（水曜日）移動・視察

【テーマ別視察・講義】

理化学研究所計算科学研究センター

「スーパーコンピュータ「富岳」の概要」

11月30日（木曜日） 視察・移動

【テーマ関連視察】人と防災未来センター

12月1日（金曜日） 視察、報告会

【テーマ別講義・視察】千葉市危機管理部

千葉市総務局危機管理部 部長 國方 俊治

「千葉市危機管理部の役割」

【成果報告会】

12月2日（土曜日）羽田空港よりボリビア、パラグアイ訪日団出国

成田国際空港よりアルゼンチン、ベネズエラ、ウルグアイ、エクアドル訪日団出国

3. プログラム記録写真事前・来日後オリエンテーション



来日プログラム



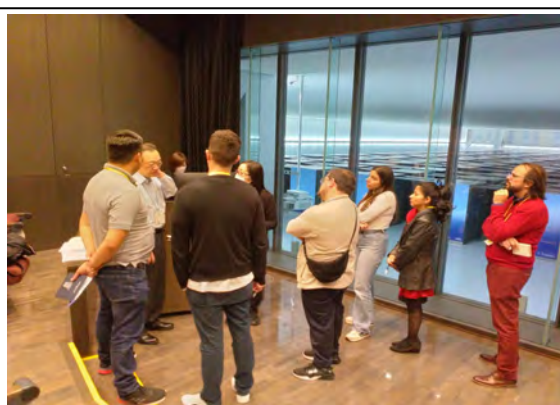
11月27日【テーマ関連講義】外務省



11月28日【テーマ関連講義】JICA



11月28日【テーマ関連視察・講義】ウェザーニューズ社



11月29日【視察】理化学研究所 スーパーコンピューター富岳



12月1日【講義】千葉市危機管理センター



12月1日【報告会】プレゼンテーションの様子

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ ベネズエラ社会人

今回の様なプログラムにて築くネットワークは貴重であると思います。来日することで日本を学び、災害に関する日本の理解について知ることにより、将来に生かす大切さを学びました。

◆ ボリビア社会人

日本の科学技術、先進的な技術、歴史、伝統的な文化、ポップカルチャー、日本社会、マナー、自然災害からの復興、経済について印象に残った。

◆ アルゼンチン社会人

ウェザーニューズ社および千葉市の視察が母国での仕事に直接関係することから印象に特に残った。現場での専門家の方々と直接会話出来たことが特別な機会であった。

5. 報告会でのアクション・プラン発表（抜粋）

南米グループ ①
・ 国家危機管理にかかる関係省庁と協働して今後のプランを計画する（パラグアイ） ・ SINAE, CARU, CTM (Salto)と連携し、 SATREPS ならびにKIZUNA (II) 事業について、ウルグアイで申請できる方法を策し、必要な連携を構築する（ウルグアイ） ・ 関連する装置の運営、メンテナンスについて、関連する機関にて強化する（ボリビア） ・ ベネズエラ中央大学において、（千葉市訪問時に学んだ）自助と共助についてボランティアトレーニングを実施する（エクアドル）

実施団体名：公益財団法人AFS日本協会